

# 集録原稿作成要領

## I. 書き方のポイント（「日本看護学会論文集 論文投稿ガイド」を一部参照しています）

### 1. 原稿のまとめ方

はじめに、研究目的、研究方法、倫理的配慮、結果、考察、結論、の項目別にまとめ、各項目にはローマ数字で番号をつける。

### 2. 本文の見出しをつける場合の番号の振り方

I → 1 → 1) → ( 1 ) → ① の順とする。

### 3. 表記の方法

#### 1) 記号・符号の使い方

(・) : なか点 : 名詞の列記

( ) : 注釈を加えるとき

「 」 : 会話、語句の引用

『 』 : 「 」の中に、さらに語句を引用するとき

#### 2) 薬品名の記載

一般名で記載、必要に応じて ( ) 商品名を記載

#### 3) 固有名詞や年齢などの記載

当院・当病棟・K病院・S氏(イニシャル)も不可

実名と関係なく「A病院」「A氏」などABC順で記入

「84歳女性」は不可、「80歳代女性」と記入

### 4. 図・表・写真の掲載方法(図は図の下に図番号とタイトルをつけ、表タイトルは上に記載)

集録の印刷は白黒になるため、白黒の写真製版で見えるものとする。

### 5. 引用文献

1) 引用順に本文の引用箇所の肩に1) 2) と番号をつけ本文原稿の最後一括して引用番号順に記載する。

2) 共著者は3名まで表記し、それ以外は他とする。

3) 文献記載方法および記載例

#### 【雑誌掲載論文】

・ 著者名 : 表題名, 雑誌名, 巻(号), 頁, 発行年(西暦年次)

例) 学会花子 : 看護研究の〇〇〇について, 〇〇看護, 25(11), p. 35-38, 2008

例) 学会花子, 日本協子, 清瀬看子, 他 : 看護の〇〇〇研究, 第〇回日本看護学会論文集(看護管理), p. 5-38, 20△△

Vol.25 No.11=第25巻11号は  
25(11)と記載する。

#### 【単行本】

・ 著者名 : 表題名, 雑誌名, 巻(号), 頁, 発行年(西暦年次)

例) 学会花子 : 看護実践研究の手引き(3), 〇〇看護出版, p. 145-148, 2006

・ 著者名 : 表題名, 編者名, 書名(版), 発行所, 頁, 発行年(西暦年次)

例) 前掲書 1), p. 100-115

すでに掲出した文献を再度引用する場合は「前掲書」とする。

#### 【翻訳書】

・ 原著者名 : 書名(版), 発行年, 訳者名, 書名(版), 発行所, 頁, 発行年(西暦年次)

例) Alice Williams: Nursing Research: (4), 2001, 学会花子訳, 看護研究(4), 〇〇看護出版, p. 298-280, 2003

#### 【電子文献】

・ 著者名 : 表題名, 雑誌名, 巻(号), 頁, 発行年(西暦年次), アクセス年月日, URL

・ 発行機関名(調査/発行年次), 表題, アクセス年月日, URL

例) 文部科学省, 厚生労働省, 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 2016, 12, 22  
www.lifescience.mext.go.jp/files/pdf/n1443\_01.pdf

※公的機関から提供される情報(統計、法令等)、電子ジャーナルのみを対象とする。